

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

I. 事業活動

概 況

平成 30 年度の日本経済は、日銀の金融緩和政策が継続する中で、米国では、好調な経済を背景に金利の引き上げを進めてきましたが、米中の貿易問題など、景気の鈍化懸念もあり、金融政策の転換が伝えられ、一方EUにおいても経済に対する慎重な見方も浮上しており、経済の先行きに不安も感じられるところとなりました。

このような状況下、経常収益では、当法人の主要な収入源である基本財産の株式の年間配当金は 1 株当たり 18 円と前年度比増加となり、世界的な低金利から特定資産の運用益の減少はありましたが、運用収入全体では増収となりました。

また経常費用の総額では、奨学金支給の増加はありましたが、人件費の減少もあり、概ね前年並みとなりました。本年度の継続奨学生を除く新規奨学生の採用は 11 名で、前年度より 3 名増加しました。これにより在籍奨学生も 53 名と前年度より 3 名増加となりました。運用収入の増加もあり、前年度までの抑制的な採用を転換し積極的採用としたものです。但し、今後も奨学資金の安定給付は当法人の最重要課題であり、収入動向も見極めながら新規採用を行う予定です。

今年度の奨学金支給額の総額は、学部学生 38 人には月額 5 万円、大学院生 15 人には月額 7 万円を支給し、その結果年間の支給総額は 3,484 万円と前年度比 196 万円の増加となりました。一方今年度の交流事業は、「新奨学生歓迎会」、「奨学生の集い」、「卒業生歓送会」といづれも在籍生も出席し賑やかで実りのある事業となりました。なおこれらの交流事業は、3 年生の幹事団による運営により行いました。さらに毎年行っている会誌の発行も行い紙上での交流も行いました。

なお毎月の奨学金給付は、原則として当法人事務所において理事長ないしは常務理事出席のもと直接奨学生に手渡しで行い、奨学生の近況報告を受け、就職活動や進路などの相談があれば応じ、個別的に指導助言をしました。

1. 奨学金支給事業

(1) 奨学生の採用

推薦依頼校を 10 校に絞り、各大学より推薦された 11 名の学生について、当法人の奨学生選考委員会において厳正なる選考を行った結果、11 名の学生全員を平成 30 年度の新奨学生として採用しました。また奨学生として、大学院においても継続する学生は 7

名です。

	大学生	継続大学院生	採用人数計
採用人数	11名	7名	18名

(注) 平成 30 年度の奨学生の主な推薦依頼校は、次の通りです。

国立大学：東京大学、東京工業大学、一橋大学、東北大学等

私立大学：早稲田大学、慶應義塾大学、東京理科大学等

(2) 奨学金の給付

	給付人数	給付額 (年額)	うち新奨学生	1人当たり給付額 (月額)
大学生	38名	22,800千円	11名	5万円
大学院生	15名	12,040千円	7名	7万円
合計	53名	34,840千円		

(注) 1. 奨学生に対する給付は、東京地区及びその近県在住の奨学生 44 人には本人に直接手渡しする方法により、地方等その他の地域在住の奨学生 8 人については、銀行振込みによる方法により行いました。

2. 大学院生の内 1 名は、海外留学中で奨学金の支給を休止しています。

2. 交流事業

(1) 新奨学生歓迎会・バス旅行

平成 30 年度の新奨学生を迎え、7 月 7 日 (土) に新奨学生に対する第 1 回の奨学金の給付式が開催され、地方在住の 1 名を含む 11 名の新奨学生全員が出席しました。その後先輩奨学生が合流し、同期や先輩奨学生との顔合わせと交流を深めるため、歓迎とバス旅行を一体化した歓迎会を開催しました。大学生として見聞を広めながら、奨学生同志でより長く親密な交流が図れるよう、企画したものです。訪問場所は、産業施設としてヤクルト工場を見学し、文化施設としてアド・ミュウジウムの見学を経て、レストランで懇親会を開催し交流事業を行いました。

(2) 北澤育英会会誌の発行

北澤育英会会誌第 43 号を平成 30 年 10 月に発行し、各種交流事業を特集するとともに、平成 30 年度に新たに奨学生となった学生を含む在籍生全員が執筆し、加えて卒業生や役員等の寄稿もあり充実した内容の会誌となりました。また本誌を奨学生及び保護者、奨学生 OB 及び OG、奨学生在籍校、関係省庁、一部育英団体さらに当法人の関

係先企業等に送付し、当法人に対する理解を深めて頂けるよう努めました。

(3) 「第44回奨学生の集い」開催

「第44回奨学生の集い」を平成30年12月2日に、新宿京王プラザホテルにおいて、開催しました。通常会うことの少ない地方の奨学生も含めた在籍奨学生に加え、奨学生OB及びOG、他の育英機関の英国や東南アジアなどの国々からの留学生、来賓、役員、評議員、選考委員など112名の参加により開催しました。様々な大学や大学院の奨学生が、異なる大学、異なる研究・学部の学生と相互に交流し、親睦を深めるとともに、役員など、世代の異なる人々と会話やゲーム等で交流しました。また集いの運営は、事前の企画、当日の進行を幹事となる奨学生が行い、連帯感の醸成を図り、視野を広げ、人間的な成長に資する交流事業となりました。

(4) 「卒業生歓送会」開催

平成30年度の卒業奨学生を送る「卒業生歓送会」が、平成31年3月9日に、卒業生7名他在籍奨学生など総勢39名が参加し、水道橋の東京ドームホテルにおいて開催されました。卒業奨学生は大学院又は大学を卒業し、企業に就職する学生等がそれぞれの進路へと巣立って行くことを祝う有意義な会でした。卒業生が、将来の抱負や学生時代の経験などに関する挨拶を述べ、在籍生も交流事業を通して卒業生から学んだことや力づけられたことなど全員が発言し活発な交流が行われ賑やかな会となりました。

II. 管理活動

1. 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
平成30年6月29日	平成29年度の事業報告等の提出（内閣府）
平成31年3月28日	2019年度の事業計画書等の提出（内閣府）

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	決議事項	結果
平成30年6月1日	(決議事項) ① 平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録の承認について	可決

	② 平成 30 年度定時評議員会招集の件 ③ 顧問に対する弔慰金贈呈の件 (報告事項) 理事長及び常務理事の職務執行状況報告	可決 可決
平成 30 年 6 月 15 日	(報告事項) ① 平成 30 年度採用奨学生の件 ② 理事長及び常務理事の業務執行報告	
平成 31 年 3 月 22 日	(決議事項) 「2019 年度事業計画書及び収支予算書等」 案の承認の件 (報告事項) ① 理事長及び常務理事の職務執行状況等の報告 ② 2019 年度新奨学生の採用人数及び推薦依頼校について	可決

(2) 評議員会

開催年月日	決議事項	結果
平成 30 年 6 月 15 日	(決議事項) 平成 29 年度 (平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認を求める件 (報告事項) 平成 29 年度 ((平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで) 事業報告	可決

(3) 奨学生選考委員会

開催年月日	内 容
平成 30 年 6 月 15 日	平成 30 年度新奨学生採用に関する選考

(4) 役員等の職務等に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	給与	勤務
理 事 長	清 水 雄 輔	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
常 務 理 事	藪 島 純 一 郎	平成 29 年 6 月 16 日	あり	常勤
理 事	野 村 稔	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	同 前 雅 弘	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	上 野 守 生	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	小 杉 丈 夫	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	久 保 庭 啓 一 郎	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
監 事	上 野 紘 志	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
監 事	太 田 睦	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	岡 野 或 男	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	北 澤 一 男	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	金 子 ゆ か り	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	小 澤 澄 夫	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	鈴 木 照	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	辰 野 守 彦	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	大 岡 哲	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	戸 矢 博 道	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	岡 本 昂	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	原 田 穰	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	中 村 清 次	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	篠 田 紘 明	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	白 倉 政 司	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	尾 崎 洋 二	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	松 田 光 生	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	佐 藤 次 郎	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	須 賀 恭 子	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	八 木 尚 志	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	根 本 則 道	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤

3. 許認可に関する事項
該当事項はありません。

以上